



秦野市立東小学校 令和4年2月4日発行

学校教育目標

尊重・安全・自立 「安心安全の中で、人を大切にし、主体的に学ぶ子に」

やさしく あたたかく よいよく

「たくましさ」と「しなやかさ」を

子どもたちは、「これからの社会を作る大人」です。その子どもたちが、めまぐるしく変化する社会であっても、力強く（たくましく）そして柔軟に（しなやかに）生き抜いてほしいと政府に「こども家庭庁」ができるということです。誰一人取り残すことなく大切にされ、子どもたちの視点で、様々な課題をとらえ直して向き合っていこうという強いメッセージを感じます。支援はあくまで「自立支援」。子ども自らが自分で決めて行動するのを大人や学校が応援するということになります。

こと学習について言えば、学校も「どう教えるか」ではなく「どう学ぶか」が大事になっています。自主学習のように、自分をよくするために一人ひとり自分で考えて何を学ぶか決めて取り組むことが大事になります。教科書とノートだけで学べる子もいますが、多くの子はそれだけではなかなか楽しく学べません。友だちとの学び合いも大切です。そして学習アプリを使えば、「分かりやすい説明動画」や「答えるとすぐに正解かどうか分かる」ことで、自分がよくなっていく実感も持てます。「わからないことがわかるようになる」ことが学びです。こうした学びに向かう姿が大事になります。

こうした学びは自律型の学びと言い、大人が仕事で学んでいるやり方です。いくつかある学び方の中から自ら選び、その目的に近づこうとする個別最適な学びです。

おうちの方や先生は、子どもたちがその気になって学ぶには、どう声をかけたらよいか、何を働きかけたらよいか考えていくことが大切になります。やっぱりお子さんがその気になるのは認めてもらったり褒めてもらったりしたときかもしれません。「いいね」「すごいじゃん」「やるなあ」とその子なりにがんばる姿を応援できるとよいですね。「たくましさ」、「しなやかさ」そして自尊心も育みます。

東小学校を応援してくれています

地域の方から、コロナ禍でも感染対策をしてがんばって学んでいる子どもたちや学校を、ぜひ応援したいと、ご寄付をいただきました。

そこで、体育の学習にあったらいいなと思って「デジタルスポーツタイマー」を寄付金で購入いたしました。デジタルスポーツタイマーのおかげで、6年生のバスケットボールの授業に向かう姿がひとときわ意欲的でした。体育の授業やスポーツテストなどで活躍することとなります。



また、市民の方から、「ビオラ」のステキなお花をいただきました。これからあたたかくなる春に向けて、「コロナ禍であっても、元気ががんばってね」というメッセージがお花から伝わってきます。とてもありがたいです。おかげさまでございます。子どもたちが登校してきた昇降口をかわいく彩ってくれています。

ほかにも、地域で子どもたちの登校する姿にお声をかけていただいたり、寒い中、安全を守ってくださっている地域の方々が大量おられます。

子どもたちへの「応援」まことにありがとうございます。



東小の新型コロナウイルス感染防止への対応

① 大事なのは毎日の「健康観察」です。

- ・毎日の「健康観察カード」の記入と検温、そして提出です。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。
- ・体調管理が大切です。心配な場合はご無理をされないようお願いいたします。

② お休みや早退のめやすについて

- ・37度以上の発熱
 - ・体調がすぐれない（だるさ、息苦しさ、痛みなど）
 - ・かぜの症状（せき、のどの痛み、鼻水、頭痛、お腹のかぜなど）
 - ・ご家族等が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者もしくは発熱等で心配な場合
- こうした症状等で休まれる場合は、感染防止の観点から「欠席」にはなりません。「出席停止」扱いとなります。

③ マスクの着用、こまめな手洗い、ソーシャルディスタンス、黙食

- ・マスクの着用（咳エチケット）をお願いしています。（できれば不織布マスク）
体育や給食時には、マスクをはずし袋等に入れます。給食は黙って食べます。
- ・授業の合間や活動ごとに、こまめに手洗いを行います。タオルやハンカチの用意をお願いします。（放課後、共用部分は職員が消毒等を行います）
- ・登下校中など暑いときは、マスクをはずし、顔を近づけないようにします。
- ・マスクをしていても、お互いに顔を近づけないソーシャルディスタンスを心がけます。また大声を出さないように気をつけます。

④ 感染症のご心配（お困りのこと、不安など）はご相談を

- ・お困りのときなど、個別の相談は遠慮なくご連絡ください。
東小学校 81-1620